



食 活 イ ベ ン ト 北村山高校そばボーイズが活動報告

北 村山高校のそばガールズとそばボーイズが研究した「そばきんつば」完成までの活動発表と試食会が町内で行われました。

9月16日(水)には大石田南小学校4年生の合同クッキングが大石田南小学校で行われ、児童たちは、3班に分かれて、あずき、かぼちゃ、さつまいもあんの「そばきんつば」を作りました。児童たちは、そば粉を混ぜた生地をあんにつけ一面ずつ丁寧に焼いていました。

また25日(金)に行われた栄養教室では、一般社団法人ナトカリ普及協会 吉田悠さんによる血圧管理のためナトリウムとカリウムのバランスを意識した食生活についての講義と、そばガールズとそばボーイズによる「そばきんつば」研究のきっかけや工夫点など完成までの活動が発表されました。その後、参加者に試食を配り、参加者はその美味しさに驚いていました。



やりたいお仕事を体験! キッズタウン大石田を開催

キ ュッズタウン大石田が、9月27日(日)に虹のプラザと役場駐車場で開催されました。

これは、キッズタウン大石田実行委員会(高橋堅代表)が主催し、毎年行われているものです。

子どもたちは、会場に設けられたお店のブースでお菓子作り体験やリハビリ体験などをしていました。会場には、プログラミングなどのIT業、療術業や金融業、飲食業など町内外のさまざまな業種の事業所や団体のブースが出展され、多くの子どもたちが訪れていました。

参加した高橋龍馬さん(南小6年)は「いろいろな仕事を体験したいと思って参加しました。特に高所作業車での体験がとても面白かったです」と話していました。



毎日のラジオ体操が評価され ラジオ体操地方表彰を受賞

伝 統として毎日ラジオ体操を実施してきた功績が認められ、ラジオ体操優良団体表彰地方表彰を大石田北小学校が受賞しました。表彰式は10月1日(木)に大石田北小学校で行われました。

同校では、令和3年から体力をつけるために始め、工夫しながらこれまで毎日ラジオ体操を続けてきました。

運動委員長の青木暁之助さん(6年)は「以前に優勝した団体などを見本にお互いに直した方が良かったところを指摘しあって、毎日続けてきたことが認められて嬉しいです。これからも元気いっぱい頑張りたいと思います」と話しました。



楽しみながら町を巡る トムソーヤの冒険inまちなか

コース図を解説しながら、まちなかに隠された問題を解き、点数を競う「トムソーヤの冒険inまちなか」が9月12日(土)に町内一円で行われました。

班ごとに違うコース図を使用し、普段歩くことの少ないまちなかを親子で冒険しながら楽しみました。

参加者は、「こんなところにこんなものがあるなんてと思うようなスポットなど、大石田を深く知るきっかけになりました」と話していました。



来年の干支「未」を作る 木目込み人形教室を開催

き らめきセミナーが10月1日(木)に虹のプラザで行われました。

このセミナーは、趣味や教養を深め、生きがいやより豊かな生活を送ってもらうために開催しています。

今回は、毎年好評の木目込み人形作りを行いました。木目込み人形は桐の粉を固めて作った型にヘラなどを使用し、色鮮やかな布の端を押し込んで衣装をつけていくもので、参加者は鮮やかな布を使い、自分だけの人形を作っていました。



町のスポ少主催の野球大会 大石田最上川CUPを開催

町 内の野球スポーツ少年団である大石田キンダース主催による「大石田最上川CUP」が、9月12日(土)に大石田中学校グラウンドで行われました。

当日は、大石田町と友好協定を結んでいる宮城県涌谷町の野球スポーツ少年団「涌谷ブルースターズ」をはじめ、4つのチームが優勝を目指し、しのぎを削りました。

第3回となった今大会では、大石田キンダースが見事優勝を果たしました。